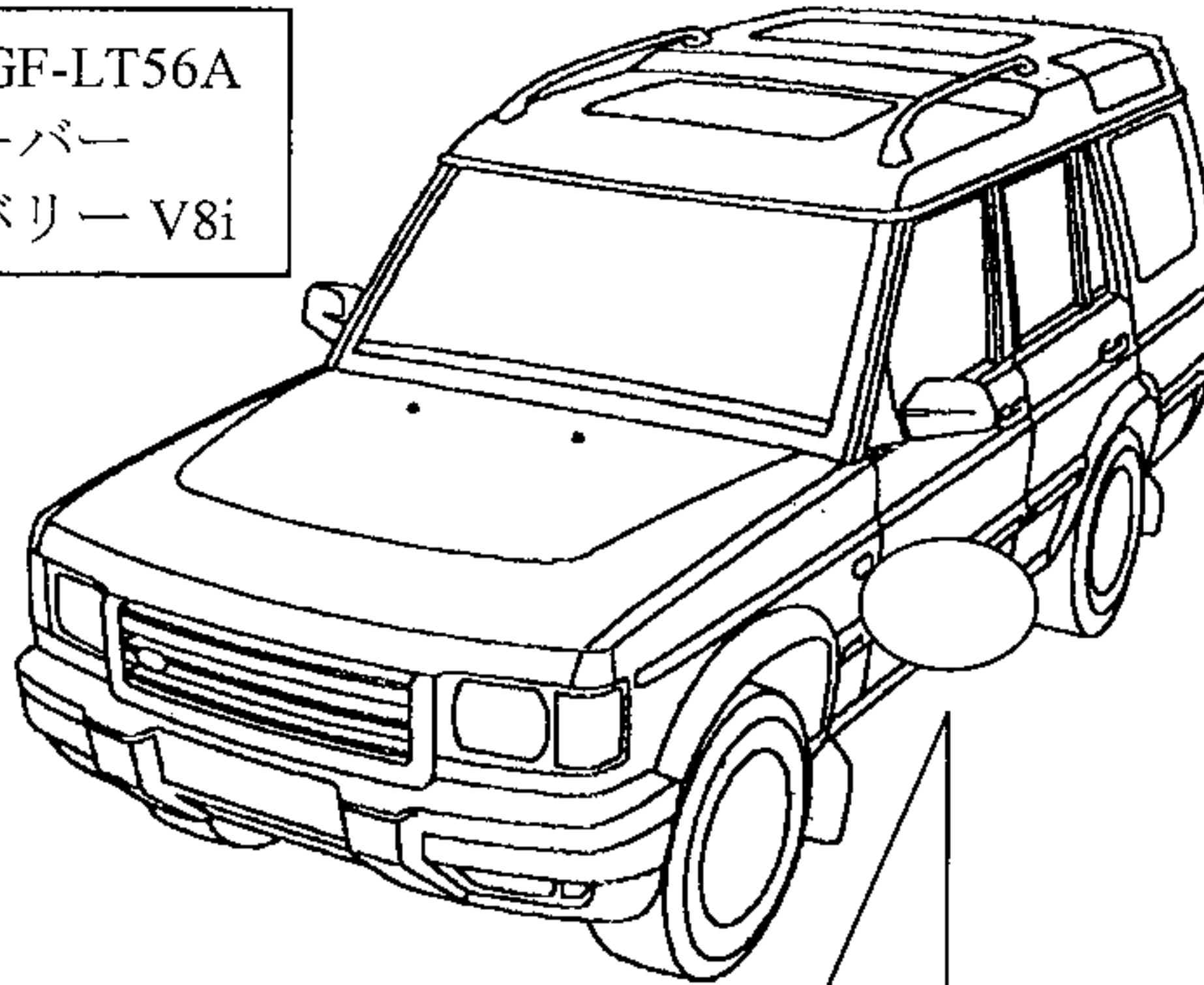


改善箇所説明図

型 式：GF-LT56, GF-LT56A

通称名：ランドローバー

ディスカバリー V8i



自動変速機

ブリーザパイプ

ブリーザパイプ

基準不適合

改善

ブリーザパイプ先端

クリップ

クランプ

ブリーザパイプ先端

※ ブリーザパイプの先端が自動変速機の右側の低い所に位置しているので水を吸い込みやすい。（図1）

※ ブリーザパイプ先端をクリップから外し、左側へ移して、クランプをパイプ先端へ移動させて高い位置に固定して水を吸い込まないようにする。（図2）

基準不適合発生箇所

動力伝達装置の自動変速機において、変速機内部の圧力を調整するパイプ（ブリーザパイプ）の開口位置が不適切なため、変速機内部に負圧が発生すると、当該開口部より水が侵入して自動変速機油が劣化し、最悪の場合、走行不能にいたるおそれがある。

改善の内容

全車両を点検し、当該パイプの開口位置が不適切な場合は修正する。

注： は修正部品を示す。